

## 外と内

松戸市立高木小学校長

まつのとしお  
松野 敏夫

「うちの子は、ちっとも友達と遊ばない。だからといって、勉強するわけでもないし、ほんとうに、やる気のない子だ。」

ほんとうにこの子どもは、そうなのでしょうか。もしかすると、この子どもは、友達と遊びたいという「欲求」を持っているかも知れません。そして、友達を見つけようとする「動機」を持ったが、うまく遊べないかも知れないという不安感のため、「行動」に至らなかったのではないのでしょうか。

このように、行動と動機が直結しないことがあります。勉強をしているからといっても、勉強したいという動機からではなく、叱られたくないという動機から勉強するという行動に至っている場合もあるかも知れません。

よく言われますが、「やる気」はあるが、『やれる気』が持てない、ということだと思います。当たり前のことですが、私たち大人が、子どもを見る時、目に飛び込んでくる外側の行動のみで子どもを理解せず、内側の意識を探ってあげることが大切なのだと思います。

(私たち大人も、行動と動機が直結していない場合がよくあります。)